

フローレンスの病児保育 利用会員の皆様へ

平素より、フローレンスの病児保育のご利用と運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

2024年7月現在、東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県で、保育のご依頼件数が予測を大幅に上回る状態が長期化しており、一部のご予約に関してご利用をお断りせざるをえない日が続いております。

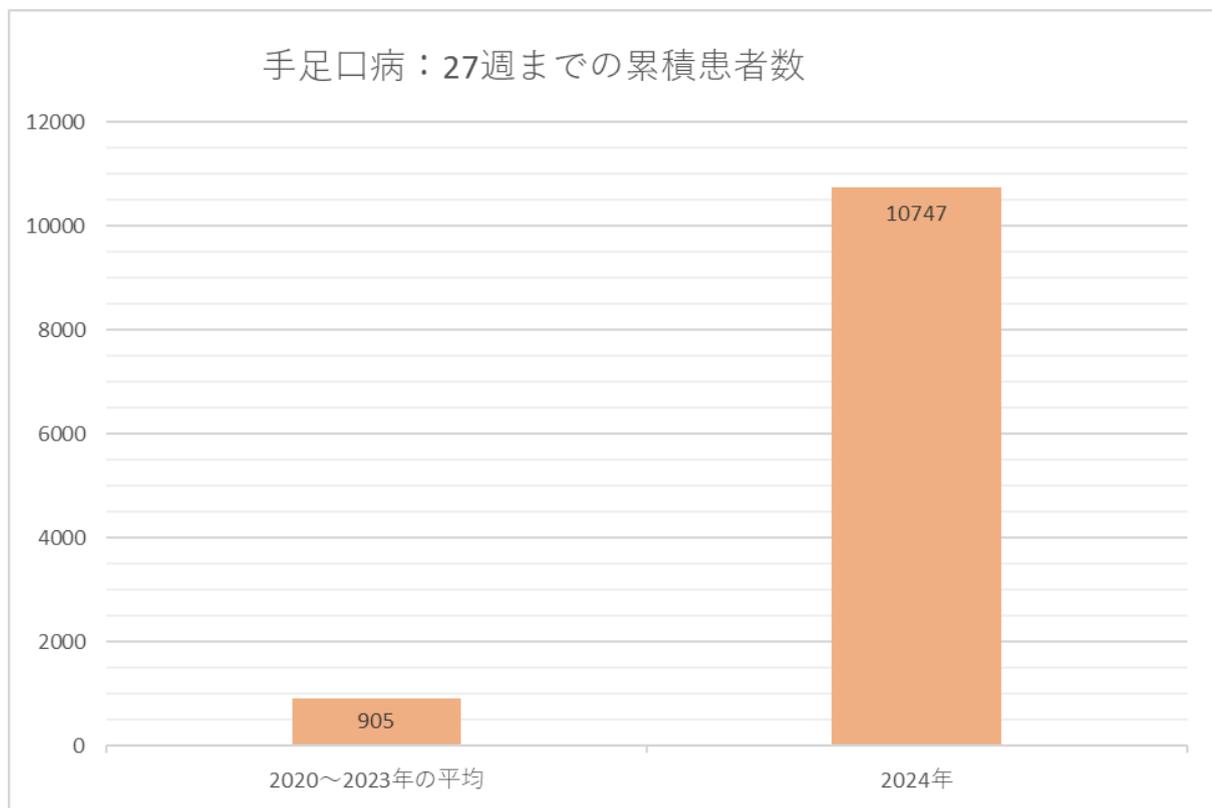
このような状況となっております事を、心からお詫び申し上げます。

現在乳幼児に多く見られる「溶連菌感染症」や「手足口病」を中心とした感染症が拡大流行しております。

特に「手足口病」においては、東京都では6月20日に警報が発表されており、この状況は、利用規約及びガイドラインにて明示している「感染症の大規模な流行」にあたる判断し、7月18日のご利用時から「フローレンス パンデミックモード」を宣言致します。

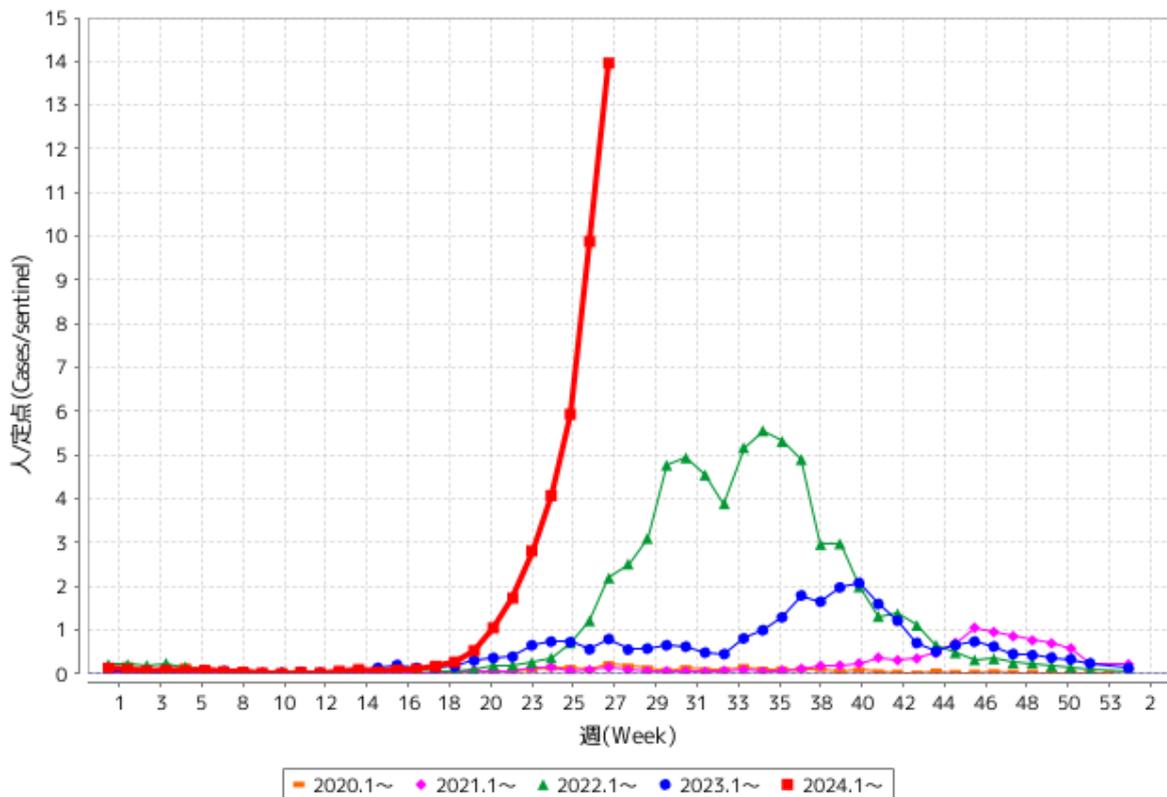
【2024年7月現在の状況と、当面の対応見込みについて】

以下は、手足口病について、過去4年間と2024年において、27週までの累計患者数を比較したデータです。**2020年～2023年の4年間の平均累積患者数と比べ、今年は11倍以上の患者数が報告されています。**



東京都感染症情報センターからのデータによりますと、定点医療機関当たり患者報告数が近年で最も流行した2022年を大幅に上回っております。

2024年7月以降に公表された最新27週の定点医療機関当たり患者報告数は3,620人と報告されており、2019年～2023年の直近5年間のピーク週平均1,399人と比べると、約259%の増加率となっています。



(C)2002-2024 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

「溶連菌感染症」や「手足口病」は飛沫感染や接触感染経路での感染力が高く、症状改善までの一定期間自宅療養となるケースも多く、また、改善後もウイルス排出が数週間継続することからも、今後保育園・幼稚園や学校を中心にさらなる感染が広がっていくものと予想しております。

上記状況から、「フローレンス パンデミックモード」における当面の間の対応率は、70%～90%と予測しています。

感染情報出典元：

東京都感染症情報センター

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/handfootmouth/handfootmouth/>

【保育スタッフが派遣できなかった場合の、フローレンスクーポンの配布及びオプション料お支払いの停止について】

保育スタッフが派遣が叶わなかった場合、2万円相当のフローレンスクーポンの配布及びオプションの返金を行っていましたが、ガイドラインに基づき当日朝8時までのご依頼に対し、お応えできなかった場合であっても、フローレンスクーポンの配布及びオプションの返金はいたしません。

詳しくはこちらのURLを参照ください。

▼ベーシックプラン ガイドライン

http://byojihoiku.florence.or.jp/pdf/guideline_basic.pdf

※ベーシックプランご加入の皆様は、ガイドライン記載通りの対応となりますので、ご確認ください。

東京都感染症情報センターやフローレンスが保有している保育依頼データ等をもとに「フローレンスパンデミックモード」の終結をフローレンスが判断するまでの間は、上記対応となりますことをご了承ください。

【7月18日(木)のお預かりから、ご予約の受付時間・派遣可否の回答時間等を変更します】

上記の通り、大変多くのご依頼を頂いている状況で、ご予約への派遣が出来ない事態が続いており、会員の皆様より「派遣されないのであれば少しでも早く連絡がほしい」といったご意見を大変多くいただきました。

そのため、**病児保育のご予約受付時間を【前日15時～18時】に限定し「前日18時までの全ご依頼に対して、前日21時までに派遣可否を回答する」という運用をパンデミックモード期間限定の措置として開始いたします。**

■開始日：

2024年07月17日(水)15:00～

※7月18日（木）の病児保育への予約開始から

■概要

①予約受付時間帯を【前日15:00～18:00】とします。

②派遣可能数の一定数に到達するまでのご依頼につきましては「先着にて派遣確定」いたします。

③派遣可能数の一定数を超えてからのご依頼につきましては「抽選」となります。

④上記③の抽選結果「落選」となった方は【前日20:00まで】にお知らせします。

⑤上記③の抽選結果「当選」となった方は【前日21:00まで】に派遣確定連絡をお知らせします。

※当日朝までにキャンセル数が多い場合、当日7:00までに再度予約再開します。

詳しくはこちらをご覧ください。

https://byojihoiku.florence.or.jp/pdf/florence_pandemic.20240718_reservation.pdf

なお、当日朝8:00の時点で保育スタッフに余剰があれば派遣をする「ベストエフォート対応」のプランにご入会されている方へのご連絡は、今まで通り朝8:00以降のご連絡となります。派遣が極めて難しい状況である事をあらかじめご理解ください。

【引き続き尽力してまいります】

昨年度よりスタッフの採用強化や社内の人員調整を進め、病児保育のご要望にお応えできる体制に向けて全力を尽くしておりましたが、このたびの大規模な感染症流行に伴いフローレンスパンデミックモードを宣言することとなりました。
会員の皆様のご要望に十分にお応えできないことを深くお詫び申し上げます。

この状況を受けて、新規のご入会を大幅に制限し、保育スタッフの採用を引き続き強化して、一件でも多くのご家庭に病児保育を提供できるように取り組んでまいります。
また、提供する病児保育については、スタッフが心を込めてお子さんも親御さんも安心できる、信頼できる保育を提供するよう、お約束いたします。

会員皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

「フローレンス パンデミックモード」
お問い合わせ専用のメールアドレス
florence_pandemic@florence.or.jp

対応中の病児保育お預かりに支障をきたすことを防ぐため、大変恐れ入りますが、
上記メールアドレス以外への連絡（メール、電話）でのお問い合わせは差し控えていただけますよう、お願いいたします。

認定NPO法人フローレンス
ディレクター
杉山富美子